

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、9～18℃台を示し、やや低めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――五島奈留地区では、マイワシが1日1統当たり17トンの水揚げで、前週の3.4倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり19トンの水揚げで、前週の79%（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、壱岐勝本地区では、1日当たり28kgの水揚げで、前週の30%（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり191kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり74kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり186kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり115kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（3/5～3/10の6日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、切上中。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、山陰沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）2日延9隻、総計1,257箱、1航海最高337箱、平均139.7箱、スルメイカを漁獲、魚体は（20～30入）。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>